

第2回生涯大学公開講座 学長挨拶

2026年8月22日（土）10：30 グリーンホール

みなさま、こんにちは。学長の奥田一雄でございます。

本日は高坂学園生涯大学の公開講座にご参加いただきまして、まことにありがとうございます。開会に際しまして一言ご挨拶を申し上げます。

先ほどご覧いただきましたビデオ映像は、生涯大学の年間行事の1つ、学外研修の様子を撮影したものです。今年の6月、KUTVの「がんばれ高知、eco応援団」という番組で放送されました。映像の中でたくさんの学生が早明浦ダムのでっぺんから身を乗り出して平気で下の方を覗き込んでいましたが、高所恐怖症の私にはまるで奈落の底へ落ちていくようで、とてもあんなことはできないと思いました。

さて、高坂学園生涯大学は1982年・昭和57年に創設されてから今年で44年目となります。現在約660名の学生が多くの友達と共に、実に楽しく生きいきと学び合っています。生涯大学は、一言で言えば、色々学べてとっても楽しいところ、生きがいを感じる拠り所でございます。そんな素晴らしい生涯大学をもっとたくさんの人に知ってもらいたい、伝えたいという意識が学内で高まってまいりました。そこで昨年、生涯大学で初めて公開講座を開催し、幸いなことに、沢山の人の楽しんでいただきました。

今回は昨年に続いて第2回目の公開講座となりますが、今年の公開講座は2つの目的・ねらいがございます。

1つ目のねらいは、一般の市民の方々に、生涯大学で実際に行われている授業を体験していただくことです。それはどういうことかと言いますと、生涯大学では、学生はひと月に2回のペースで教室に集まって授業を受けています。毎回の授業では、まず午前には1回目の講義、その後に昼食があり、そして午後には2回目の講義という形で進めています。そうです、お気づきのように本日の公開講座はこれとまったく同様の形式で行われております。みなさま方には、今日の公開講座を通じて、生涯大学の授業とその進め方、時間配分、会場・教室の雰囲気などについて、少しでもリアルにお伝えすることができればと思っております。

そして今回の公開講座の2つ目のねらいは、全クラス合同授業を行うことです。高坂学園生涯大学は6つのクラスから構成されています。A組の学生さんは手をあげてください。E組の学生。G組の学生。I組の学生は。J組は。K組の学生。ありがとうございます。実は生涯大学では、毎回の授業はクラス別・組単位で実施しております。そのため、よそのクラスの学生同士が知り合ったりする機会はほとんどございません。それで今回は、生涯大学の全クラスの学生が一般市民の方々とともに一同に会し、公開講座の講義を同時に一緒に受講することで、学生同士の出会いと交流の場を作ろうと企画したということでございます。

ところで、本日の公開講座には350名余りの学生が参加しておりまして、これに一般市民の方々を加えると、参加者の総数は450名以上に達することが見込まれます。この人数はいままでに生涯大学が開催してきたイベントのうちで最大の規模となります。

本日午前の部では、高知大学学長の受田浩之先生に講師としておいていただき、「高知のカツオはなぜ美味しいのか？」というタイトルでご講演いただきます。つい、ひろめへ行ってカツオでちっく一杯、という衝動に駆られそうです。そして午後の部は、俳優で高知県観光特使でもいらっしゃいます西村雄正さんを講師にお迎えし、「伝えたい土佐ことば」というタイトルでのご講演となります。

それでは、本日の公開講座が皆様方にとって実りあるものとなりますよう祈念いたしまして私からのご挨拶とさせていただきます。

以上